

© PAJ / JPO

- PN - JP4179561 A 19920626
- PD - 1992-06-26
- AP - JP19900307651 19901114
- IN - TOGASHI YOSHIO
- PA - NEC CORP
- TI - PRINTER
- AB - PURPOSE: To reduce to half printing time and the moving area of each printing part and lessen vibration by a method wherein first and second printing parts are provided to print the left and right half areas of printing paper and the first and second printing parts are made to perform a simultaneous printing operation of their respective areas.
- CONSTITUTION: A printer 1 sends information to and receives it from a personal computer 2 via an interface control part 11 and the printing information thus received is stored in a printing control part 12. The printing control part 12 divides the stored printing information into a first printing information and a second printing information to be printed on the left half area A of printing paper 15 and the right half area B thereof, respectively. A first printing part 13 and a second printing part 14 are adapted to print the left and right half areas, respectively. In a simultaneous operation, the first printing part 13 prints the left half area A of the printing paper 15 based on the first printing information and the second printing part 14 prints the right half area B thereof based on the second printing information.
- I - B41J3/54

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平4-179561

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)6月26日

B 41 J 3/54

7611-2C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 発明の名称 プリンタ

⑯ 特 願 平2-307651

⑰ 出 願 平2(1990)11月14日

⑱ 発 明 者 富 樫 好 雄 東京都港区芝5丁目7番1号 日本電気株式会社内
⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目7番1号
⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

発明の名称

プリンタ

特許請求の範囲

パーソナルコンピュータと情報を送受信するインタフェース制御部と、印字用紙の左半分のエリア内の印字を行う第1印字部と、前記印字用紙の右半分のエリア内の印字を行う第2印字部と、前記インタフェース制御部を介して受信した印字情報を蓄積し、前記印字用紙の左半分のエリアに対応する第1の印字情報と右半分のエリアに対応する第2の印字情報とに分割し前記第1印字部と前記第2印字部とにそれぞれ分配し、前記第1印字部及び前記第2印字部のそれぞれに同時に印字処理を行わせる印字制御部とを有することを特徴とするプリンタ。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はパーソナルコンピュータ等に接続されるプリンタに関する。

〔従来の技術〕

従来、この種のプリンタは、印字部が一個だけである。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来のプリンタは、印字部分が1個であるためパーソナルコンピュータとのインタフェース信号の高速性が十分に活用されておらず、印字処理時間が長いという欠点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のプリンタは、パーソナルコンピュータと情報を送受信するインタフェース制御部と、印字用紙の左半分のエリア内の印字を行う第1印字部と、前記印字用紙の右半分のエリア内の印字を行う第2印字部と、前記インタフェース制御部を介して受信した印字情報を蓄積し、前記印字用紙の左半分のエリアに対応する第1の印字情報と右半分のエリアに対応する第2の印字情報とに分割

し前記第1印字部と前記第2印字部とにそれぞれ分配し、前記第1印字部及び前記第2印字部のそれぞれに同時に印字処理を行わせる印字制御部とを有している。

〔実施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例のブロック図である。プリンタ1は、インタフェース制御部11を介してパーソナルコンピュータ2と情報を送受信し、受信した印字情報を印字制御部12に蓄積する。印字制御部12は、蓄積された印字情報を印字用紙15の左半分のエリアA及び右半分のエリアBのそれぞれに印字すべき第1の印字情報と第2の印字情報とに分割し、それぞれ第1印字部13と第2印字部14とに分配する。第1印字部13は、第1の印字情報に基づき印字用紙15の左半分のエリアAに対し、第2印字部14は、第2の印字情報に基づき印字用紙15の右半分のエリアBに対しそれぞれ同時に印字を行う。

第2図に第1印字部13、第2印字部14と印字用紙15との位置関係を示す。

〔発明の効果〕

本発明のプリンタは、印字用紙の左半分のエリアと右半分のエリアをそれぞれ印字する2つの印字部を有し、それぞれ同時に印字処理させることにより、印字処理時間が従来のおよそ半分となり、また、各印字部の移動区間もおよそ半分となり振動が減少する。

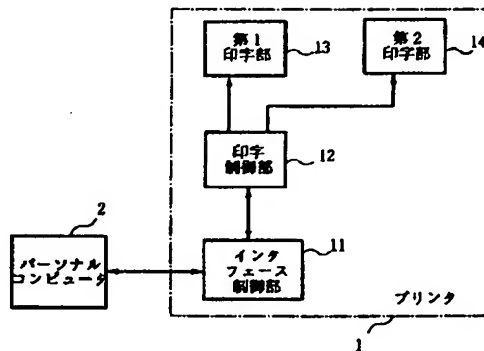
図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例のブロック図、第2図は印字部と印字用紙との位置関係を示す図である。

1…プリンタ、2…パーソナルコンピュータ、11…インタフェース制御部、12…印字制御部、13…第1印字部、14…第2印字部、15…印字用紙。

代理人 弁理士 内 原 晋

第1図



第2図

